

東条川疏水ネットワーク博物館

“東条川疏水の日” 総会 & 活動発表会の開催結果

- 1 日 時 令和3年11月23日(火・祝) 10:00 ~ 12:00
- 2 場 所 加東市地域交流センター 大ホール(加東市下滝野1369-1)
- 3 参加者 計108名(来賓、事務局、ギャラリー含む:85名/スタッフ:23名)
- 4 内 容
- テーマ 地域の水と想いを引き継いでいく
- (1) 総会等
1. 主催者挨拶 (会 長) 北播磨県民局 上田賢一 局長
(副会長) 加東市 安田正義 市長(開催地市長)
2. 来賓挨拶 衆議院 藤井比早之 議員
兵庫県議会 藤本百男 議長
3. 来賓紹介 兵庫県議会 藤原昭一 議員
小野市議会 川名善三 議長、加東市議会 小川忠市 議長
近畿農政局水利整備課 松宮直樹 課長、兵庫県農村環境室 谷垣和彦 室長
兵庫県土地改良事業団体連合会 杉本修一郎 副会長
4. 会員紹介 (副会長代理)小野市 小林清豪 副市長、
(副会長) 兵庫県東播土地改良区 小池敏 理事長 ほかに14組織・団体
5. 議長選出 (副会長代理)小野市 小林清豪 副市長
6. 議 事 第1号議案「規約の変更について」可決
第2号議案「新規会員の承認について」可決
第3号議案「東条川疏水ネットワーク博物館構想に基づく活動について」可決
- (2) 活動発表会等
1. 活動発表会 ○コーディネーター 神戸芸術工科大学大学院 谷口文保 准教授
- ①疏水学習の取組～未来をデザインする子どもを育む地域学習～
小野市立小野小学校 内藤翔太 教諭
(コメント) 兵庫教育大学大学院 南埜猛 教授
- ②東条川疏水を活用したソーシャル・イノベーション
大阪大学COデザインセンター 松本文子 特任助教
(コメント) (株)地域計画建築研究所 畑中直樹 取締役
2. そ の 他 県立社高校生活科学科作製のお菓子レシピ紹介(3年生3名)
ロビーパネル展示(東条川疏水、東播用水、飯盛野疏水)
3. 閉会挨拶 (副会長) 兵庫県東播土地改良区 小池敏 理事長

令和3年11月29日

東条川疏水
ネットワーク
博物館

【 会 場 】



【 総 会 】



【社高校生レシピ説明】



【会場風景】



【 活動発表会 】



【 パネル展示 】



2021年11月25日(木) 神戸新聞(北播)

「全国^{優秀}疏水百選」に選ばれている「東条川疏水」を考えるシンポジウムが加東市下滝野の同市地域交流センターで開かれた。東条川疏水ネットワーク博物館会

議を構成する県や小野、加東市、各種団体の代表ら約110人が参加。総会に続き、流域でのさまざまな活動を発表し、同疏水への関心を高めた。(杉山雅崇)

東条川疏水 関心高める

加東でシンポ、流域での活動発表



東条川疏水についての発表が続いたシンポジウム＝加東市下滝野

東条川疏水は鴨川ダム(加東市)を主な水源とする水路網。加東市、小野市、三木市の農地に農業用水を送り、水道水としても利用

されてい。2006年に「全国疏水百選」に選出され、流域全体を大きな博物館と捉えた「ネットワーク博物館」としての取り組みを推進。次世代への継承に力を入れている。鴨川ダムが完成した11月23日を「東条川疏水の日」と定めている。同日に開かれたシンポジウムでは、小野市の小野小学校で疏水学習を推進している内藤翔太教諭が登壇し、学習内容や子どもたちの反応について講演した。

ダムと水路の見学や農家らによる出前授業などにより、児童の疏水に対する関心が高まったことを報告。「児童は現地学習で、級友と感動を共有しながら地域の歴史について学ぶ。貴重な機会となっている授業を今後も続けたい」などと話した。

また、大阪大COデザインセンターの松本文子特任助教は、自身が主導した疏水周辺を巡る「アートツアー」の活動を紹介。SNS(会員制交流サイト)を活用した市民参加型の写真・動画コンテストの実施などで、活性化に取り組んでいることを発表した。

小野小教諭 「地域史学が貴重な機会」